

第3回社会教育委員会議 議事録（議事要旨）

1 **開催日時** 平成15年9月18日（木）午後3時～午後4時40分

2 **開催場所** 中央公民館 第2会議室

3 **出席者**

（委員）

田中(實)委員長、梅澤副委員長、藤田委員、山本委員、中村委員、
津矢田委員、田中(旻)委員

（事務局）

教育長、生涯学習部長、同次長、生涯学習課長、同補佐、市民スポーツ
課長、青少年課長、中央公民館長、視聴覚ライブラリー館長、郷土博物
館主査、青少年センター長、青少年館長、生涯学習課社会教育係長、同
係

4 **議 題**

（1）前回会議内容の確認

（2）協議事項

1）平成15年度社会教育関係団体の認定申請について（4件）

（3）報告事項

1）平成15年度船橋地方社会教育連絡協議会研修視察の報告について

2）平成15年度関東甲信越静社会教育研究大会の報告について

3）旧濱野医院の整備事業について

4）平成15年度学校プール市民開放事業の結果報告について

5）平成15年度東野プール入場者数の報告について

6）浦安スポーツフェア2003開催要項について

（4）その他

1）子育てフォーラムの開催要項について

2）次回会議日程について

5 **議事の概要**

（1）前回会議内容の確認

第2回社会教育委員会議の議事録について、事務局より報告を行った。

（2）協議事項

1）平成15年度社会教育関係団体の認定申請について（4件）

見明川スポーツクラブ 承認

アルモニーア浦安吹奏楽団	承認
声楽サークル「菜の花の会」	承認
陶芸サークル「遊遊」	承認

(3) 報告事項

- 1) 平成 15 年度船橋地方社会教育連絡協議会研修視察の報告について
研修視察の参加者を代表して、梅澤副委員長から報告を行った。
- 2) 平成 15 年度関東甲信越静社会教育研究大会の報告について
研究大会の参加者よりそれぞれ報告を行った。
- 3) 旧濱野医院の整備事業について
生涯学習課長より報告を行った。
- 4) 平成 15 年度学校プール市民開放事業の結果報告について
市民スポーツ課長より報告を行った。
- 5) 平成 15 年度東野プール入場者数の報告について
市民スポーツ課長より報告を行った。
- 6) 浦安スポーツフェア 2003 開催要項について
市民スポーツ課長より報告を行った。

(4) その他

- 1) 子育てフォーラムの開催要項について
生涯学習課長より報告を行った。
- 2) 次回会議日程について
次回の会議は、平成 15 年 11 月 28 日(金)午後 1 時 30 分から公共施設(高洲小学校及び総合体育館)の視察を含めて開催予定。

6 会議経過

(1) 前回会議内容の確認

前回開催の第 2 回社会教育委員会議の議事録について、事務局より報告を行った。

(2) 協議事項

平成 15 年度社会教育関係団体の認定申請について、継続審議となっている 1 団体と新規に申請のあった 3 団体の概要を生涯学習課長より説明した。

その際に表明された意見及び質問は次のとおりである。

<見明川スポーツクラブ>

(質問) 体育協会へ加入しないで、社会教育関係団体として認定していく理由はなぜか。

(回答) 見明川スポーツクラブは、国民のスポーツ振興を図る目的で、数年前に文部省(現 文部科学省)が提唱した「総合型スポーツ

クラブ」の一環で設立された団体である。

体育協会や体育指導委員と密接に連携した総合型スポーツクラブとして活動しているが、設立時の目的が異なる点があげられる。両者とも技術向上を目指すことには変わらないが、体育協会に所属する団体は、どちらかという競技力向上に比重が置かれている。見明川スポーツクラブに見られるような総合型スポーツクラブは「スポーツを単に楽しむ」ことを主目的としている。子どもから高齢者まで幅広い年齢層が参加し、カヌーやグラウンドゴルフなど13種目のスポーツを楽しんでいる。

(質問) 高校生で年会費3000円を徴収しているが、その点はいかがか。

(回答) 月3000円の会費を徴収するサークルもあることから、年間の金額としては安いのではないかと感じる。なお、他のサークルと比較して安価であり、申請書提出の際に確認しているので問題はない。

(質問) 認定団体への補助金交付はあるのか。

(回答) 文部省(現 文部科学省)は、総合型スポーツクラブの設立の際、スポーツ振興のために補助金を交付しているが、「見明川スポーツクラブ」の設立時には補助金交付の申請をしていない。

なお、新たに社会教育関係団体として認定したからといって補助金を交付するシステムは存在しない。

<アルモニーア浦安吹奏楽団>

(質問) 認定ガイドラインで定めている会員数を若干上回っている程度であるが、認定後の活動の確認ができないこともあるので、今後この会員数で活動していかれるのか疑問である。

(回答) 直接、確認を行ってはいないが、団体によっては公民館職員に聞いて情報収集をすることもある。また今年度は全認定団体に調査を依頼し、現在の活動状況(活動停止や解散した団体)等を把握した。今後については、調査の頻度を決めていない。

(質問) 認定後に会員数が増加する団体もあるのか。

(回答) 追跡調査をしたことはないので、詳細は把握していない。

(意見) 以前からお話をしているが、ぜひ追跡調査をしていただきたい。認定団体に申請したい団体は多いため、活動実績のない団体は見直しをして、希望されている団体を認定していくことが私たちの仕事だと考える。

(質問) 会員数が同数の団体なのに、講師謝礼金にばらつきがあるのはなぜか。

(回答) アルモニア浦安吹奏楽団の代表者が千葉県警察音楽隊の隊長を務めていたこともあり、その伝手により知人に講師を依頼していることから、講師謝礼金は少額となっている。なお、他の陶芸サークルについても、ほぼ同額程度を講師謝礼として支払っている。

< 声楽サークル「菜の花の会」 >

(質問) 活動時間が午前 11 時から午後 6 時までと長時間に及ぶのはなぜか。

(回答) 7 時間の活動時間は、時間を分配しての個人練習と全体練習を含めての時間である。講師については 7 時間の指導を行っている。

< 陶芸サークル「遊遊」 >

意見及び質問なし。

(3) 報告事項

1) 平成 15 年度船橋地方社会教育連絡協議会研修視察の報告について
8 月 26 日の研修視察の参加者を代表して、梅澤副委員長より報告を行った。なお、当日は、社会教育委員から田中委員長、梅澤副委員長、小澤委員、下田委員の 4 名が参加した。

2) 平成 15 年度関東甲信越静社会教育研究大会の報告について
9 月 4 日・5 日の研究大会の参加者よりそれぞれ報告を行った。
第 1 分科会(学びあい・生きがい部会)参加者を代表して津矢田委員、第 2 分科会(ゆとり・育み部会)参加者を代表して中村委員、研究大会全体を通して田中委員及び山本委員より報告した。なお、社会教育委員として田中委員長、梅澤副委員長、山本委員、中村委員、津矢田委員、田中委員の 6 名が参加した。

3) 旧濱野医院の整備事業について
生涯学習課長より、事業概要について報告を行った。

4) 平成 15 年度学校プール市民開放事業の結果報告について
市民スポーツ課長より、事業の結果について報告を行った。

5) 平成 15 年度東野プール入場者数の報告について
市民スポーツ課長より、事業の結果について報告を行った。

6) 浦安スポーツフェア 2003 開催要項について
市民スポーツ課長より、事業概要について報告を行った。
その際に表明された意見及び質問は次のとおりである。

(質問) 障害者対象のブースは設けているのか。

(回答) どなたでも参加できるイベントなので、障害者のみが参加できるコーナーは特に設置していない。なお障害者の支援団体が模擬店を提供している。

(意見) ノーマライゼーションの観点から、障害者も参加できることをきちんとPRすべきであると考える。

(回答) このイベントは、スポーツフェア実行委員会が主体となって実施しているものであるが、今後検討していただくよう伝えていく。

(4) その他

1) 子育てフォーラムの開催要項について

10月4日(土曜日)に市民プラザで県主催により開催する同イベントを生涯学習課長より報告を行った。次回会議の開催予定について

2) 次回の会議は、平成15年11月28日(金)午後1時30分から公共施設(高洲小学校及び総合体育館)の視察を含めて開催予定。会議は文化会館中会議室において午後3時30分からはを予定。集合は午後1時30分に総合駐車場とする。

以 上